

平成 30 年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力

「ヴァヨツ・ゾル州学校備品整備計画」供与式の実施

令和 2 年 9 月 4 日、日本の草の根・人間の安全保障無償資金協力の枠組みによる「ヴァヨツ・ゾル州学校備品整備計画」の供与式典がヴァヨツ・ゾル州のアザテク中学校において開催されました(贈与金額:67,694 米ドル (7,581,728 円))。本供与式では、山田在アルメニア日本国大使、グリコリヤン・ヴァヨツ・ゾル州知事、アサトリヤン同州副知事、アルメニア教会ヴァヨツ・ゾル教区のムクルチャン大司教、ガザリヤン・同州教育・文化・スポーツ局長、ミカエリヤン・国家保安局ヴァヨツ・ゾル州代表、被供与団体 NGO「開発と福祉」よりゲヴォルキャン代表の他、同校のスタッフ及び学生らが出席しました。

本計画を通じて、ヴァヨツ・ゾル州の最も支援が必要な 19 校の公立小・中・高等学校を対象に机や椅子など老朽化した学校機材を新規導入し、生徒約 2,300 名の教育環境及び教職員約 570 名の就業環境が改善されていることが見込まれています。

冒頭、歓迎ムードの中、ゲヴォルキャン代表は、日本の財政的な支援によって被供与団体がこれまでもアラガツォトン、タヴシュ、アルマヴィル、アララトの各州に教育機材を導入することができたとしてその貢献と信頼を讃え、日本政府及び当館への謝辞を述べました。

これに対し、山田大使より、本案件は草の根レベルの健全な学習環境を整備し、それを維持していくための日本政府による支援の一つである旨が強調されました。

続いてグリコリヤン州知事より、本件の実施に関わった全ての人々に対する謝意とともに、同州において最も支援を必要としている学校への支援を今後も継続的に行うことに対する希望と意欲が述べられました。

最後に、ガザリャン・アザテク中等学校校長より同校のスタッフ及び生徒と彼らの両親を代表し、今回のような貴重な事業が実現できたことに対し、山田大使と日本政府に対する謝意が述べられました。



山田大使による祝辞



グリゴリャン・ヴァヨツ・ゾル州
知事による祝辞



ゲヴォルギャン NGO「開発と福祉」
代表による歓迎の辞



本件により整備された教室の一つ



アザテク中学校に整備された机と椅子





生徒より伝統儀式のパンと塩で歓迎
を受ける山田大使



グリゴリャン・ヴァヨツ・ゾル州知事に
対する表敬訪問の様子



ヴァヨツ・ゾル州庁舎にて記念撮影を行
う山田大使とグリゴリャン知事